



第8回在宅ケアを語ろう会

まちの減災ナース研修

～自施設・地域での防災・減災を考えよう～

日頃から在宅療養者に関わっている訪問看護師は、防災・減災に、また、発災時にも大きな力を発揮することができます。日頃から地域で起こりやすい災害を見越して在宅療養者の備えを万全にし、地域との連携をどのように作っておくのかについて語り合いたいと思います。今回は土曜日の対面開催で、講義や演習も行います。多くの方のご参加をお待ちしております。

開催場所 兵庫県立大学 明石看護キャンパス304教室

▶ 申込方法、アクセスマップは裏面をご参照ください

▶ 両日参加された看護職の方には、**まちの減災ナース修了証**を発行します

第1部 わたしのまちの災害時要援護者に対する減災について考え、自施設利用者の減災につなげよう

テーマ

日時

2024年11月30日（土）14時～17時

講師

大村佳代子（兵庫県立大学看護学部・准教授/まちの減災ナース指導者*）

講評

大野かおり（兵庫県立大学看護学部・教授）

対象

看護職（訪問看護、病院他）

定員

24名（先着順）

締め切り

2024年11月25日

参加費
無料

内容：災害看護の基礎知識とまちの減災ナースの役割について学びます。演習では避難所運営の実際を体験（避難所HUG）し、平時の訪問看護でできることについて考えます。

第2部 わたしのまちで減災のための地域連携について考え、自施設・地域の減災につなげよう

テーマ

日時

2025年 2月15日（土）14時～17時

講師

浅沼節子氏（まび記念病院 訪問看護ステーションあんど管理者）

大村佳代子（兵庫県立大学看護学部・准教授/まちの減災ナース指導者*）

対象

在宅ケアに携わる看護師・多職種

定員

100名（先着順）

締め切り

2025年2月10日

参加費
無料

内容：西日本豪雨災害を地域の訪問看護ステーション間の連携で乗り越えた講師ご経験をお話いただき、災害時の地域連携について考えます。

* 一社）日本災害看護学会認証資格

お申込み方法:

①もしくは②のいずれかの方法でお申し込みください

①Peatixから

<https://peatix.com/group/12207297>

②Google formから

<https://forms.gle/riVD5Czy1nGEys536>



ご記入いただいた個人情報は、学習会に関する
お問い合わせ・情報提供以外には使用致しません。

■鉄道

JR山陽本線・山陽電鉄 明石駅
(バス)

JR山陽本線 西明石駅
(タクシーで約10分)

■バス

明石駅北側のバス乗り場から「がん
センター」方面のバスに乗って
「がんセンター」で降りてください。
(約15分おきに発車、所要時間は約
6分です)

バス停から西へ歩いて数分で、明石
看護キャンパスに着きます。

■お車でお越しの方

敷地内の職員駐車場もしくはグラウ
ンドへお停めください。



(出典 兵庫県立大学HP

<https://www.u-hyogo.ac.jp/cnas/access/>)

お問い合わせ先

兵庫県立大学 看護学部 在宅看護学

e-mail: zaitaku.cnas@gmail.com (★に@を入れて送信してください)

電話 070-1391-3345(当日)